

2016年3月8日

## 「災害用伝言ダイヤル(171)」の機能拡充について ～登録可能な電話番号の追加や「災害用伝言板(web171)」との連携機能の追加～

NTT 東日本および NTT 西日本(以下、NTT 東西)は、「災害用伝言ダイヤル(171)」(以下、本サービス)を、2016年3月18日(金)より機能拡充いたします。

### 1. 背景

NTT 東西は、大規模災害発生時等の安否情報の伝達手段として、1998年3月31日より本サービスを運用し、東日本大震災では約350万回、運用開始から累計約490万回のご利用<sup>※1</sup>をいただいております。この度、利用者の皆さまのご要望やコミュニケーション手段の変化に対応し、2016年3月18日(金)より「登録可能な電話番号の追加」や「災害用伝言板(web171)との連携機能の追加」等、機能を拡充いたします。

※1 登録と再生の合計数(2016年2月末時点)

### 2. 新たなサービス内容について

新たなサービス内容は、以下の通りとなります。ご利用イメージは【別紙1】、ご利用方法は【別紙2】をご参照ください。

下線部が変更点

		新しいサービス内容	現行サービス
登録可能な電話番号		固定電話、IP電話(050含む) 携帯電話、PHS	固定電話、IP電話(050除く)
お預かり する伝言 について	登録件数	電話番号あたり1～20件 * 災害状況により、登録可能な件数は異なります	10件
	保存期間	提供期間終了まで	48時間
	録音時間	1伝言あたり30秒以内	1伝言あたり30秒以内
災害用伝言板 (web171) との連携		<p>本サービスとNTT東西提供の「災害用伝言板(web171)」との連携により、それぞれで登録された伝言内容を、相互に確認が可能</p> <p>①本サービスに登録された伝言を「災害用伝言板(web171)」で音声ファイルとして再生可能</p> <p>②「災害用伝言板(web171)」に登録された伝言(テキスト)を音声変換の上、本サービスで再生可能</p>	—

### 3. 利用料金

NTT 東西の提供する加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話から伝言を録音・再生する場合の通話料は無料<sup>※2</sup>

※2 その他の事業者の電話、携帯電話や PHS から発信する場合の通話料の有無等については各事業者にお問い合わせください。

### 4. 提供開始予定日

2016 年 3 月 18 日(金)<sup>※3</sup>

※3 ご利用可能となる際に、当社公式ホームページにてご案内いたします。

### 5. その他

より多くの方々に体験していただけるよう、以下のスケジュールで本サービスおよび「災害用伝言板 (web171)」を運用しています。なお、機能拡充後は 2016 年 4 月 1 日(金)から体験利用が可能となります。

体験利用日	日時
「毎月の体験利用」	毎月 1 日および 15 日 0 時～24 時
「正月三が日」	毎年 1 月 1 日～1 月 3 日 0 時～24 時
「防災とボランティア週間」	毎年 1 月 15 日 9 時～1 月 21 日 17 時
「防災週間」	毎年 8 月 30 日 9 時～9 月 5 日 17 時

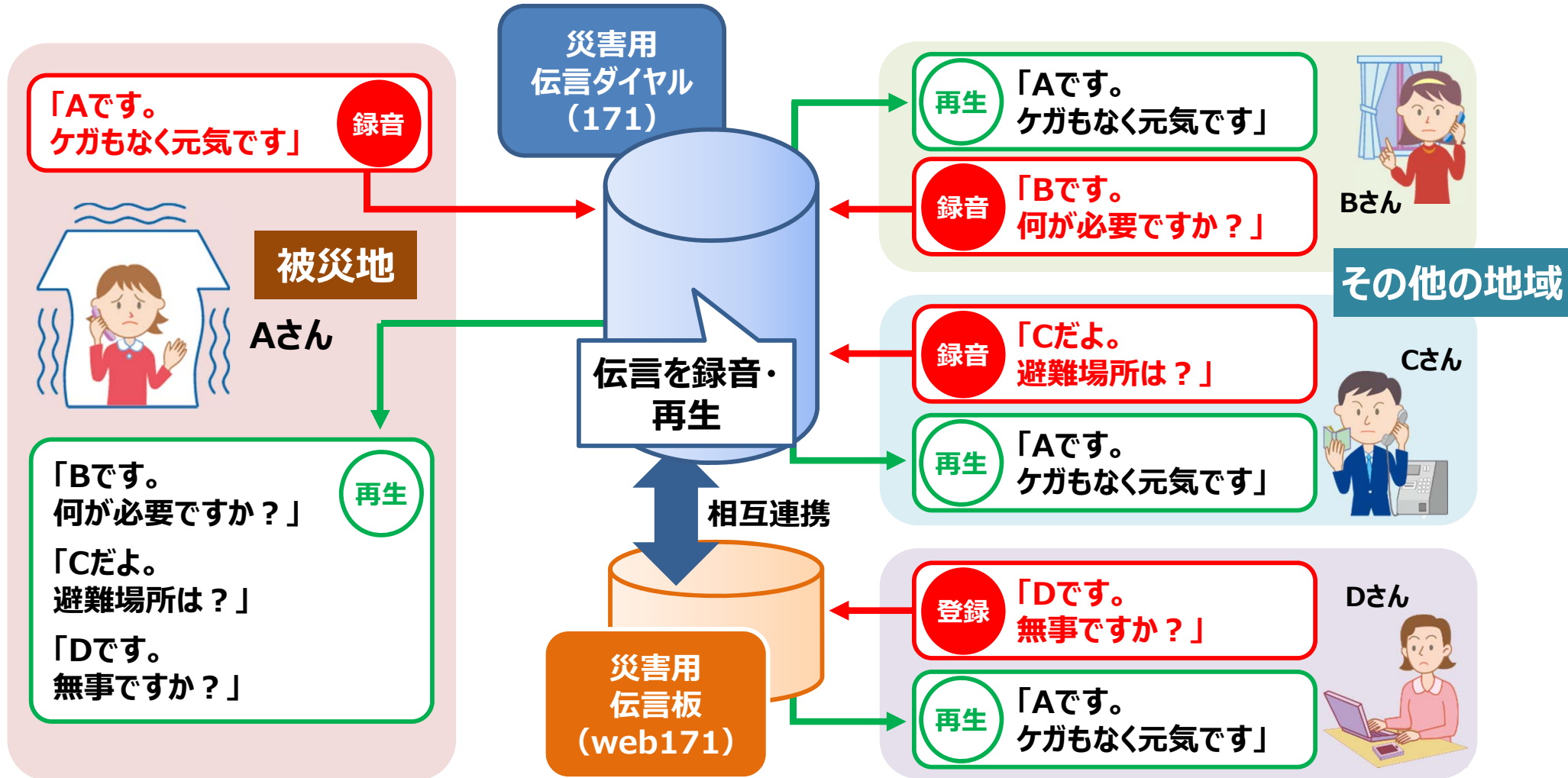
### 6. お客さまからのお問い合わせ先

局番なしの「116」

受付時間:9 時～17 時(土・日・祝日も営業 年末年始 12/29～1/3 を除く)

# 【別紙1】ご利用イメージ

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。  
伝言の録音・再生は、被災地の方の電話番号を使って行います。



- \* NTT東日本・NTT西日本の電話から伝言を録音・再生する場合の通話料は無料です。  
その他の事業者の電話、携帯電話やPHSから発信する場合の通話料の有無等については各事業者にお問い合わせください。
- \* web171利用に伴うインターネット接続費用や通信料はお客様負担です。  
なお、伝言情報の登録・閲覧に伴うサービス料は、無料です。
- \* お預かりする伝言の登録件数や保存期間については、サービス提供時にお知らせいたします。  
登録件数には限りがありますので、緊急の方以外のご利用はお控えください。

# 【別紙2】「災害用伝言ダイヤル（171）」のご利用方法

## 《伝言の録音・再生方法》

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行ってください。

操作手順		伝言の録音		伝言の再生			
①	171をダイヤル	<b>1 7 1</b>					
②	録音または再生を選ぶ。	[ガイダンス] こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルしてください。					
		(暗証番号なし)		(暗証番号あり)			
		<b>1</b>		<b>3</b>			
		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルしてください。		<b>2</b>			
		<b>XXXX</b>		<b>4</b>			
		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルしてください。		<b>XXXX</b>			
③	被災地の方の電話番号を入力する。	[ガイダンス] 被災地域の方はご自宅の電話番号を、または、連絡を取りたい被災地域の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。					
<b>0 XXX XXX XXX XXX XXX</b>							
<b>伝言ダイヤルセンターに接続します。</b>							
④	メッセージの録音 メッセージの再生	[ガイダンス] 電話番号0XXXXXXXX (暗証番号XXXX) の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。		[ガイダンス] 電話番号0XXXXXXXXの伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。			
		ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合	ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合		
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		<b>1</b>	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		
		[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッと音のあとに30秒以内でお話ください。お話が終わりましたら電話をおきりください。	[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッと音のあとに30秒以内でお話ください。お話が終わりましたら数字の9を押してください。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。伝言を繰返すときは数字の8を、次の伝言に移る時は数字の9を押してください。		
		<b>伝言の録音</b>		<b>伝言の再生</b>			
		(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	録音終了後 <b>9</b> [ガイダンス] 伝言を繰返します。訂正されるときは数字の8を押してください。再生が不要な方は9を押してください。 録音した伝言内容を確認する。	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。電話をお切りください。	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。伝言を追加録音される場合は数字の3を押してください。  (ガイダンスが流れるまでお待ちください)		
[ガイダンス] 伝言をお預かりしました。				[ガイダンス] 電話をお切りください。			
⑤	終了	自動で終話します。					

※通話料について

NTT東日本・NTT西日本の電話から伝言を録音・再生する場合の通話料は無料です。

その他の事業者の電話、携帯電話やPHSから発信する場合の通話料の有無等については各事業者にお問い合わせください。

## 【別紙2】 「災害用伝言ダイヤル（171）」のご利用方法

### 《災害用伝言板(web171)での音声伝言メッセージの再生方法》

- ①災害用伝言板(web171)のTOP画面( <https://www.web171.jp> )から、伝言を確認したい電話番号を入力して「確認」をクリックしてください。

- ②災害伝言用ダイヤル(171)から伝言が登録されている場合、規定の伝言板に登録されます。規定の伝言板の「確認する」をクリックしてください。

- ③災害用伝言ダイヤル(171)から録音された伝言には、「ダウンロード」が表示されます。「ダウンロード」をクリックして音声ファイルを開くか保存し、音声ファイルを再生してください。